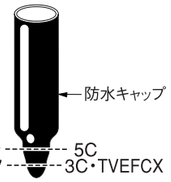
■同軸ケーブル加工法とF型接栓取付方法

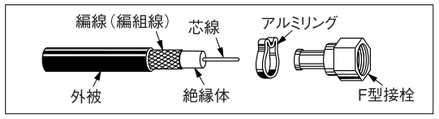
◆用意するもの
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

●防水キャップを使用する場合

防水キャップはケーブルに合せて切断し、必ず先にケーブルに通しておきます。

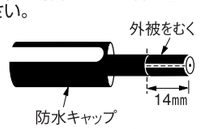


■ケーブルの名称（75Ω用）



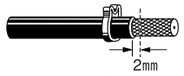
●アルミ箔付同軸ケーブル（FB型）の場合のアルミ箔処理は絶縁体と同様に加工してください。

❶ カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1㎜程度）



❷ 外被の皮をむきアルミリングを通しておきます。

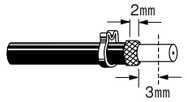
❸ 外被から2㎜程度はなして編線（編組線）をていねいに切り落としてください。



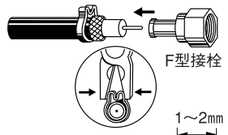
❹ 編線（編組線）をめくりあげます。

ポイント 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線と編組線が接触していないかを確認してください。

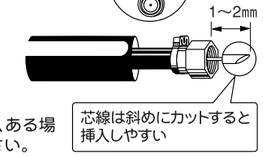
❺ 編線（編組線）から3㎜はなして絶縁体を切り、抜きとります。



❻ F型接栓を絶縁体（アルミ箔）と編線（編組線）の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。



❼ 芯線の先端は1～2㎜出し、斜めにカットしてください。長くしますと接栓座を破損します。



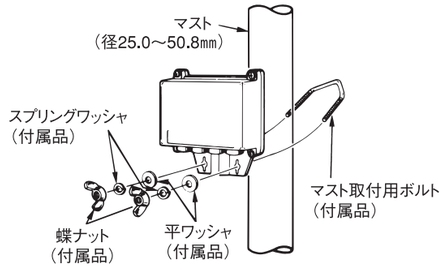
ポイント 芯線に付着物がないか確認し、ある場合には、きれいにとってください。

⚠注意 加工の際の、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬけがの原因となります。

■取付方法

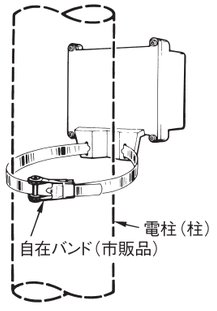
図のように、取付場所に応じて取り付けることができます。

●マストへの取付け

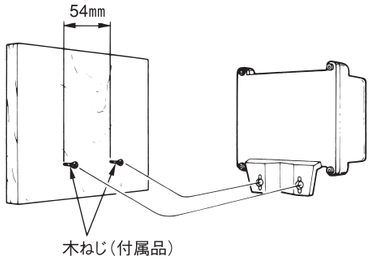


●締付トルク　1.0～1.5N・m（0.1～0.15kgf・m）

●電柱・柱への取付け



●板壁への取付け



●締付トルク　1.0～1.5N・m（0.1～0.15kgf・m）

情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

D832012500　平成16年3月

NIPPON ANTENNA

取扱説明書

共同受信用垂直／水平偏波混合器
（新2軸伝送システム専用）

●パーフェクTV!サービス用（1054～1532MHz＋1596～2069MHz） **MXC-2C1**
●スカイサービス用（289～527MHz＋574～812MHz） **MXC-2C2**

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

■特 長

1. CSデジタル放送の垂直偏波と水平偏波を混合し、1本のケーブルで屋内に引き込み、配線できます。
2. 防雨形のアルミダイカストケースを採用し、不要電波の直接混入をシャットアウトします。
3. 板壁・マスト・電柱・柱など取付場所を自由に選べます。

■使用上のご注意

●この製品に接続するCSコンバータは、垂直偏波側局部発振周波数がMXC-2C1では11.2GHz、MXC-2C2では12.205GHz、水平偏波側局部発振周波数がMXC-2C1では10.678GHz、MXC-2C2では11.935GHzの製品を使用してください。他の局部発振周波数のCSコンバータでは使用できません。

●この製品は全端子電通仕様です。電通できる電流容量は、DC15V・0.8A以下です。入力端子と出力端子を間違えないように接続してください。また、他の機器の故障の原因にもなりますので、同軸ケーブルの心線と編組をショートさせないでください。

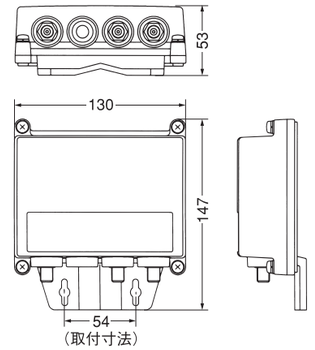
●同軸ケーブルは荷重がかかったり、風などでゆれないようにしっかりと固定してください。

●防雨性を保つため、蓋は工場出荷時に専用の工具で締めています。絶対に蓋を開けたりしないでください。

●入出力端子への接続の接栓は、2N・mで締め付けてください。（2N・mを超える力では締め付けないでください。）

■外観及び寸法図

●MXC-2C1　　単位：mm　質量：600g

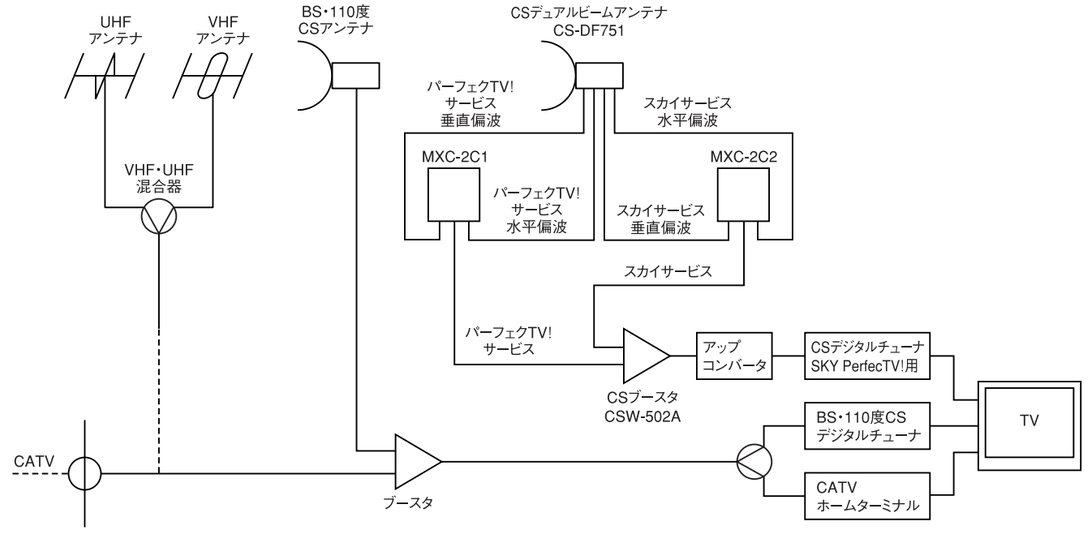


※イラストはMXC-2C1で代表していますが、MXC-2C2も同じ寸法です。

●付属品

■使用例

〈新2軸伝送システム例〉



安全上のご注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」、「施工説明書」及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いて使用してください。

●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

●万一、本器を落としたり、破損した場合には、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●雷が鳴りだしたら、アンテナ線、機器には触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店工事業者に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

●本器の上面カバー（接続端子部・操作部カバーは除く）を外したり、本器を改造したりしないでください。
また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店工事業者にご依頼ください。

分解禁止

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店工事業者に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。）

⚠注意

●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。
また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

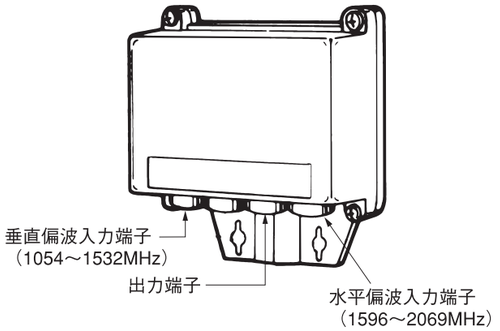
●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

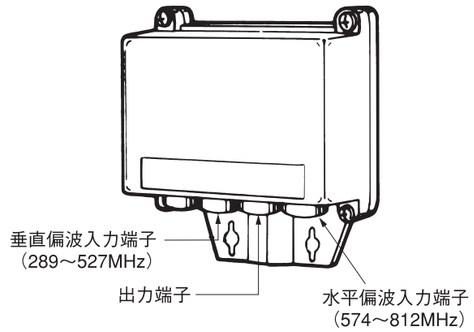
●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて外部の接続コード（アンテナ線、機器間の接続コードなど）、はずしたことを確認の上、行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■各部の名称と説明

●MXC-2C1



●MXC-2C2



■標準性能表

項目	性能			
型名	MXC-2C1		MXC-2C2	
周波数帯域（MHz）	垂直偏波	水平偏波	垂直偏波	水平偏波
	1054～1532	1596～2069	289～527	574～812
通過帯域損失（dB）	5以下		3以下	
帯域外減衰量（dB）	15以上		15以上	
入力インピーダンス（Ω）	75（F型）	75（F型）	75（F型）	75（F型）
出力インピーダンス（Ω）	75（F型）		75（F型）	
VSWR	2.5以下		2.5以下	
適合マスト径（mm）	φ25～50.8		φ25～50.8	

●通電容量：AC30V 1A以下またはDC15V 0.8A以下